



基礎から学ぶ



英語学習講座

今回のかわら版では、昨年八代市に移住された、海外在住歴約30年のみちよさんに、英語学習について教えてもらいます。

英語の上達には、本場の英語教材で、英語で、学ぶ事が最良と実感しています。
お勧めする学びの順番は、

『見る・感じる → お手本を聞く → 声に出す』

です。まずは音が出せる練習に時間をかけましょう。

『書く』は違うレベルなのでその後です。文法の理解度はここでは求めていません。
翻訳もできるだけしないまま、感覚で学んでください。

幼い子供が母国語を学ぶ方法と同じです。

目で見て、状況確認しながら、その言葉を意味する音を聞きます。

聞こえた言葉を同じように言えるまで繰り返し行う練習法です。

『使える英語』に興味のある方は、tori2habataku@gmail.com までご連絡ください。

by みちよ

講師紹介：みちよさん

日本の普通高校を卒業後、単身、海外に。様々な国や人々とかかわりながら英語の確実な上達法を探す。オーストラリアの UNSW 大学コンピューターサイエンス科を卒業。

その後、二人の息子たちを日本語がきちんとできる英語バイリンガルに育てるため、あらゆる国の英語教材をリサーチし、基本、家庭教育で日本語も英語もできる子供たちに育てる。

①見る・感じる

英語教材には英文毎に絵や写真があるものを使いましょう。

教材の絵と文字・文章を確認しましょう。

意味は何となく理解する程度で大丈夫です。確実な訳は必要ありません。

以下の文がどのような状況を説明しているのかイメージしてみましょう。

日本語の直訳は考えず、イメージと文章の関係をぼんやりと考えてみましょう。

訳を考えるより英語の表現方法になれましょう。

Here is a shop. (お店の絵)

Here is some water. (コップの水を差しだしている)

They like the water. (子供たちが楽しそうに水遊びをしている)

It's a red bus. (赤いバスの絵)

They have fun in the bus. (子供たちが嬉しそうにバスに乗っている)

They go to school in the bus. (子供たちが学校のバスに乗っている)



②お手本を聞く

ネイティブスピーカーの発音で読んでほしいと願っても周りにそんな知り合いがいない。

そんな方は、Natural Reader というオンラインの無料テキスト読み上げサイトを使いましょう。(https://www.naturalreaders.com/online/)

このサイトでは、無料で毎日 20 分、入力された英文をイギリス英語かアメリカ英語で読み上げてくれます。スピードの調整も可能です。普通のスピードが早いと感じたら、少しゆっくりにして聞いてみましょう。

音に集中してよく聞いてみましょう。日本語にはない音が聞き取れることが大切です。

日本語にない音は、日本語の口の動きをしていません。

どうやって音を出しているのかを考えながら聞きましょう。



↓ Natural Reader ↓



③声に出す

お手本の声を真似しながら自分で読んでみましょう。

自分の音は聞こえ方が違います。自分の声を録音して違いを見つけましょう。

同じ音が出せるようになるまで繰り返しましょう。

①～③までを自分の生活に取り入れる方法を見つけましょう。

毎日、5分でもよいのでお手本を聞いて、声に出して、上達レベルを確認します。

音が出せるようになるまでは同じページにとどまり、ゆっくりペースでいきましょう。

音が出せるようになったことを楽しみましょう。

英語教材の紹介：Key Words with Peter and Jane

幼児から大人まで、英語を基礎から学びたい人におすすめの教材。

イギリス Lady Bird Education 出版の『Key Words with Peter and Jane』

(URL : <https://www.ladybirdeducation.co.uk/books/key-words/>)



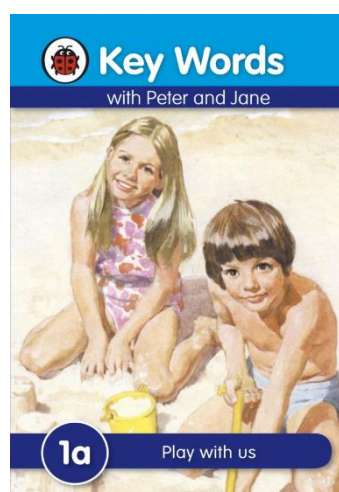
この教材は、1964年、イギリスの4～10才を対象に、教師であったWilliam Murray氏によって考案されました。

Key Words という題名通り、限られた単語を使用して英語の上達を図ります。

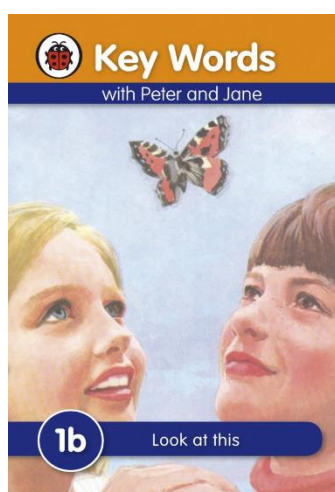
大きさは手のひらサイズで、レベルが1～12まであります。

レベルごとにa・b・cあり全部で36冊です。

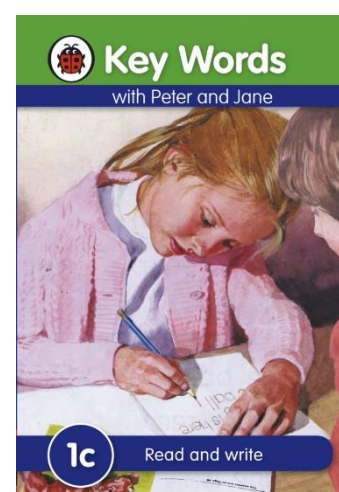
初めは、文字も大きく、16単語しか使いませんが、徐々に単語数が増え、最後は長い物語になります。家族や地域、学校、友達、冒険などのお話です。優しい水彩画の挿絵です。



Aの本では、新しい単語を文字と絵で紹介し、簡単な文章でどのように使えるかを学ぶことができます。



Bの本では、Aの本の復習と発展練習ができます。



Cの本では、AとBで学んだ単語の綴りと発音を学び、書くことを練習できます。

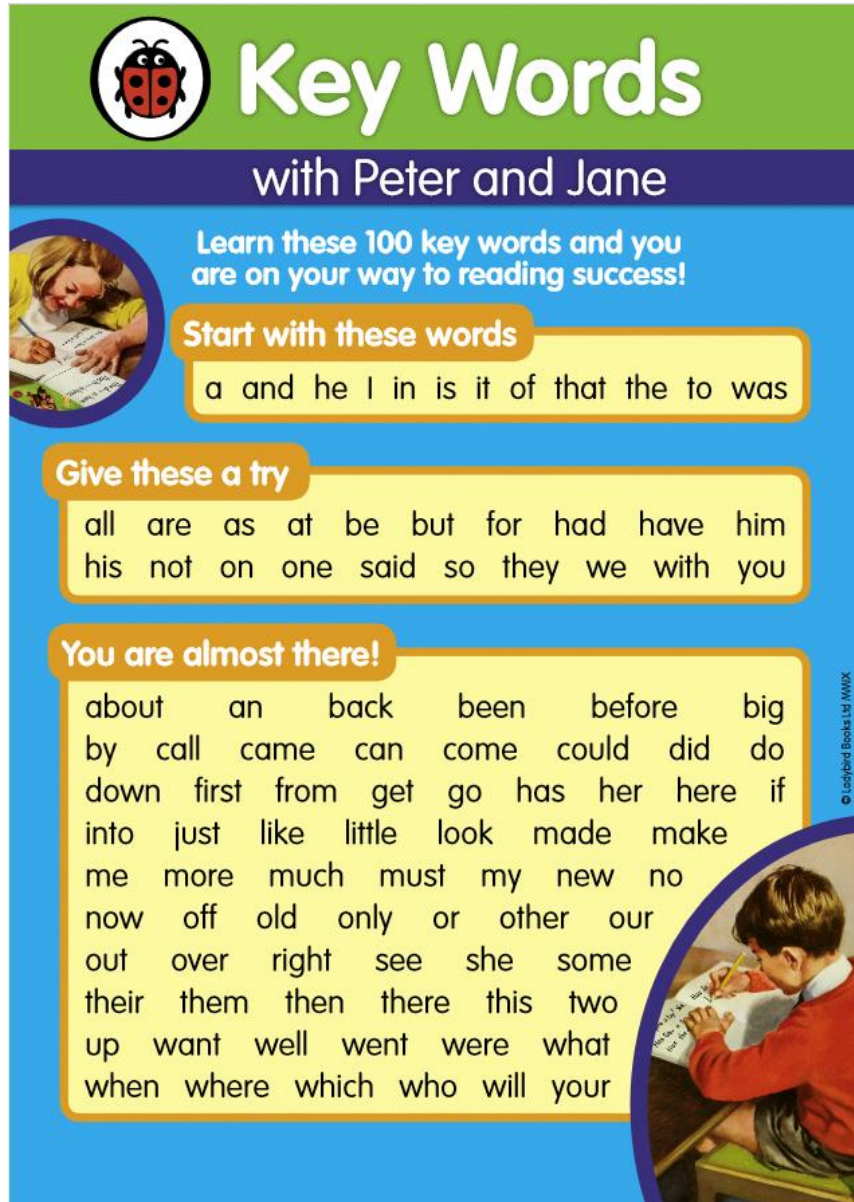
Key Words は、まず 100 個!

イラストにある 100 単語を使いこなせるようになれば、英語の上達がはやくなります。
これらの単語は、本場の英語文章の中でよく使われている単語です。
難しい綴りの単語は、一つもありません。

Start with these words :
初めにこの 12 の単語の使い方に
なれましょう。

Give these a try :
次にこの 20 の単語を使ってみましょう。

You are almost there! :
目標の 100 単語にはあと 68 単語。
これらの単語を使ってみましょう。



The image shows the cover of a book titled "Key Words with Peter and Jane". The cover is green and blue. At the top left is a ladybird logo. The title "Key Words" is in large white letters on a green background. Below it, "with Peter and Jane" is written in white on a blue background. There are three sections of text on the cover, each in a yellow box with a blue border. The first section is "Start with these words" and lists: a and he I in is it of that the to was. The second section is "Give these a try" and lists: all are as at be but for had have him his not on one said so they we with you. The third section is "You are almost there!" and lists: about an back been before big by call came can come could did do down first from get go has her here if into just like little look made make me more much must my new no now off old only or other our out over right see she some their them then there this two up want well went were what when where which who will your. There are two circular inset photos: one of a girl reading a book and one of a boy writing at a desk. A small vertical copyright notice "© Ladybird Books Ltd WMOX" is on the right edge.

Key Words
with Peter and Jane

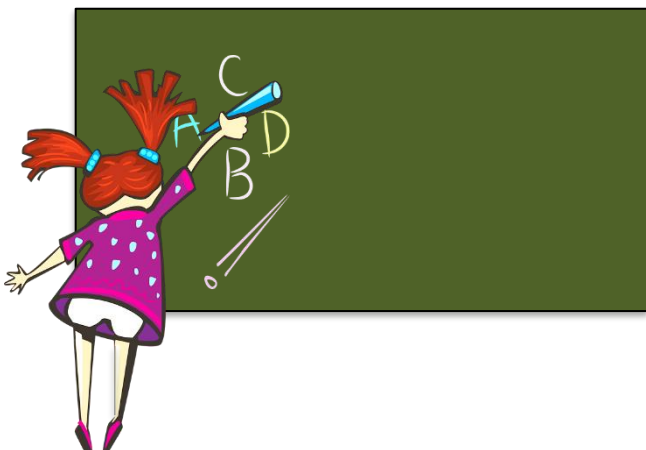
Learn these 100 key words and you are on your way to reading success!

Start with these words
a and he I in is it of that the to was

Give these a try
all are as at be but for had have him his not on one said so they we with you

You are almost there!
about an back been before big by call came can come could did do down first from get go has her here if into just like little look made make me more much must my new no now off old only or other our out over right see she some their them then there this two up want well went were what when where which who will your

* 全てのイメージは、<https://www.ladybirdeducation.co.uk> からお借りしました。



発行・編集

八代市教育委員会 生涯学習課

問合せ先

TEL : 0965-30-1110 FAX : 0965-30-1120

MAIL : syogai@city.yatsushiro.lg.jp